

平成29年10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報（第2区川口市（一部区域を除く））

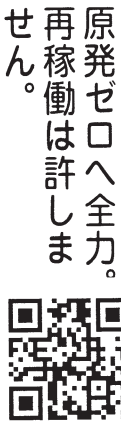
埼玉県選挙管理委員会

市民＋野党
力あわせ未来開く

あなたの一票を

9条・くらしまもる日本共産党へ

代表は
日本共産党
とお書きください



■平川みちやの略歴■

●行田市生まれ、不動岡高校・東京大学法学部卒業 ●社会員・システムエンジニアを経て党地区常任委員 ●市内赤井在住

実現へ全力

- 国保税・介護保険料の値上げストップ、大幅引き下げ
- 大学授業料引き下げ、給付型奨学金制度の拡充
- 保育園の増設で待機児童をなくす抜本対策を
- 中小企業の振興で雇用拡大
- ブラック企業規制と人間らしく働けるルールの確立

憲法9条

戦争する国づくりはストップ

憲法に「自衛隊」を書き込めば、無制限な海外派兵に道を開くことに。国民共同の力で改憲を阻止しましょう。

消費税

10%増税はきっぱり中止を

増税するならばアベノミクスで大儲けした富裕層と大企業から。10%増税はきっぱり中止し、税金の使い方を暮らし優先に。

北朝鮮

脅しあいのエスカレートでなく対話を

「対話は無駄骨」(首相)と圧力一辺倒では解決できません。世界は「米朝の直接対話」「平和的解決」を求めています。

核兵器

禁止条約に参加する政府をつくりま

国連加盟国の3分の2が賛成した核兵器禁止条約に反対した安倍首相。核兵器禁止条約に参加する政府をつくりましょう。

戦争法廃止・憲法守れ、を貫く党で安倍政権に退場の審判を
疑惑隠しの解散総選挙で、多数を握り一気に9条改憲——こんな安倍内閣の悪だくみを許すことはできません。
市民との約束を一方的に破り、戦争法を認める9条改憲をかかげる党に流れ込む人たちに希望を託せるでしょうか。
私は市民との共闘を大切に、戦争法廃止、憲法守れをつらぬきます。日本共産党を伸ばし、埼玉2区では平川みちやを国会に送っていただき、安倍政権を退陣に追い込み、新しい政治をつくりましょう。



平川
みちや
45歳



新藤義孝プロフィール

■昭和33年1月 埼玉県川口市で生まれる
(母方の祖父は硫黄島最高司令官の 栗林忠道陸軍大将)
■自由民主党 衆議院当選6回
■主な経歴
昭和55年3月 明治大学卒業 平成8年10月 衆議院議員に初当選(38歳)
平成13年5月 総務大臣政務官 平成14年10月 外務大臣政務官
平成17年11月 自民党 国防部会長 平成19年8月 経済産業副大臣
平成23年1月 衆議院 決算・行政監視委員長 平成24年12月 総務大臣、内閣府特命担当大臣(地方分権改革)、地域活性化担当、道州制担当、郵政民営化担当 平成25年4月 国家戦略特区担当大臣 等を歴任。
■現在
衆議院 外務委員会・筆頭理事
自民党 政調会長代理 地方創生統合本部・筆頭代理
領土特命委員長 G空間情報活用推進特別委員長
自民党ネットサポーターズクラブ(J-NSC) 事務局長(初代代表)
靖国産業振興推進幹事長 資源確保戦略推進推進幹事長
硫黄島問題懇話会幹事長 自民党埼玉県連会長
日本の領土を守るため行動する議員連盟会長(超党派) 等

●私の日頃の活動や資料、動画は、新藤義孝のSNSで紹介しています。ぜひご覧ください。

Facebook: しんどう義孝 | 検索 | Twitter: @shindo_y ホームページ: www.shindo.gr.jp

「地域の元気の塊を、
日本の元気に！」

政治の役割は、皆さまの声に広く耳を傾け、
地域の実情に眼を凝らし、現状の課題を分析しながら
日本の明るい未来とあるべき将来の展望を
皆さまに届け続けることです。
あなたの大切な一票を新藤義孝にお願いします。



自民党公認
しんどう
義孝
よしたか
元総務大臣

道理が通る普通の国家に、国政を正す！

大きな政策の柱

具体的な政策はホームページをご覧ください。

www.suga35.com

すがかつみ

検索



① 国民の知る権利を守るため情報公開を徹底する

② 人の命を守る政治

▶ 地域の実情に合った防災対策の推進
▶ 医療の充実、医師不足の解消

③ 原発ゼロへの工程表を作成

具体的取組み

「自らの標を正せない議員に
改革の議論をする資格なし」

- ① 国会議員の議員定数と議員報酬の削減
- ② 政治資金規正法の厳格化
白紙領収書は認めない
- ③ 文書通信交通滞在費(月100万円支給)
の使途公開と額削減

「人の命を守る政治。地震対策のスペシャリスト
防災士すがかつみ。地域の実情に合った
防災対策の推進。震災対策が経済対策」

- ④ 震災犠牲者を出さない事前対策
- ⑤ オールジャパンの地震共済制度の構築
- ⑥ 耐震化融資制度の構築
- ⑦ ④⑤による建設需要の喚起で経済発展

「人の命を守る政治。浸水対策が経済対策」

- ⑧ 時間30分豪雨による市内浸水地域の解消
- ⑨ 局地的集中豪雨による内水被害軽減のため
雨水貯留槽の設置推進(建築基準法の改正)
- 「人の命を守る政治。
県内の医療資源の最適配置と充実」
- ⑩ 医師不足と医師の地域偏在の解消

「国民が多様な人生を送ることのできる
社会を実現する。若者が希望を持ち、
高齢者の健康長寿を促進し、女性も男性も
活躍できる社会づくりに注力する。」

- ⑪ 男女差のない不妊治療の充実
- ⑫ 保育園待機児童の解消
- ⑬ 高齢者の活躍

PROFILE すがかつみの経歴

川口市上青木生まれ。上青木南小在学中に父の鉄工所移転に伴い転校。飯仲小卒。巣鴨中・巣鴨高卒。高校では、生徒会副会長、陸上部主将。棒高跳で東京都大会優勝。明大政経学部政治学科卒。大学では、マスコミ論ゼミのゼミ長。川崎製鉄(現JFE)に10年間勤務し環境事業に従事。上下水道や廃棄物処理のプラント営業マン。阪神淡路大震災のボランティアに参加。川崎製鉄を円満退職したあと、川口市議会議員選挙に立候補しトップ当選。

市議会では、定数削減と政務活動費の公開等の議会改革を実現するとともに環境政策に注力。埼玉県議会議員選挙連続3期当選。2期目はトップ当選。明大公共政策大学院にて、公共政策修士を取得。修士論文は、「埼玉高速鉄道の運賃値下げ」(詳細はHPを参照)を執筆し、優秀論文賞。防災強化PT(プロジェクトチーム)座長、医療政策PT座長、再生可能エネルギーPT座長等で政策提言。県議会のミスター防災と呼ばれる。

7歳の長女と3歳の長男の子育て真っ最中!!



希望の党
すがかつみ
前埼玉県議会議員・ミスター防災

埼玉県第2区



※ 川口市の一部区域(蔵駅北側・第50及び第54～56投票区)は、第2区から第15区に変更されました。

18歳から投票できます。

10月22日(日)は投票日

期日前投票期間 10月11日(水)～21日(土)

小選挙区選挙は、候補者氏名を書いて投票します。
投票用紙は、ピンク色です。

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会

投票日 10月22日(日)

大切にしましょう。
あなたの一票！

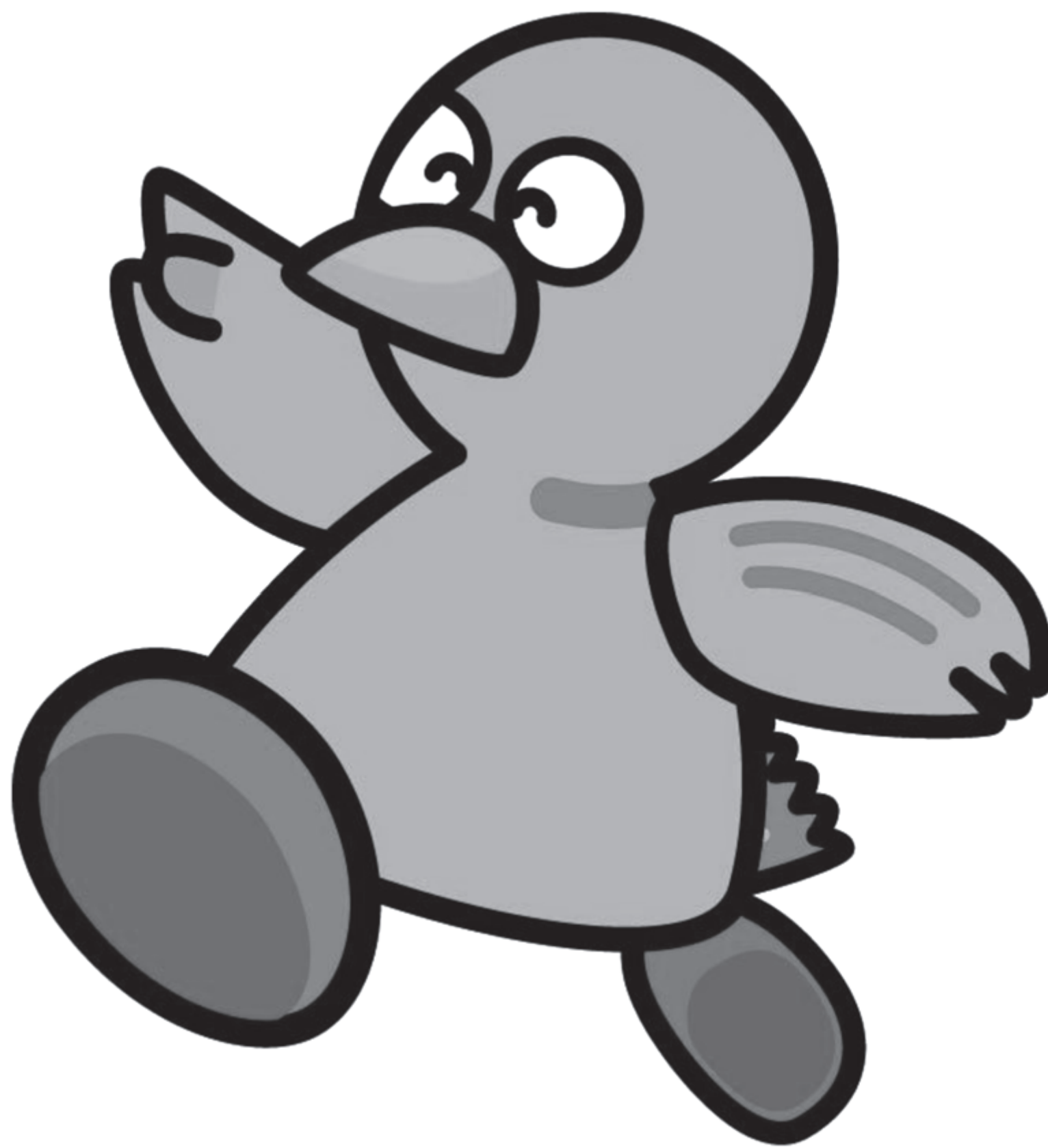
小選挙区選挙は、
候補者氏名を書いて
投票します。
投票用紙は、
ピンク色です。

埼玉県第2区



川口市
(一部区域を除く)

※ 川口市の一部区域（蔵駅北側・
第50及び第54～56投票区）は、
第2区から第15区に変更されま
した。



埼玉県のマスコット コバトン

18歳から投票できます。

仕事や旅行など投票日に予定がある方は、期日前投票をご利用ください。
詳しくは、お住まいの市区町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

期日前投票期間 10月11日(水)～21日(土)

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会